



2020年12月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月28日

上場会社名 カナレ電気株式会社

上場取引所 東

コード番号 5819 URL <https://www.canare.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 正敬

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務管理部長 (氏名) 小淵 敦 TEL 045-620-7474

定時株主総会開催予定日 2021年3月19日 配当支払開始予定日 2021年3月22日

有価証券報告書提出予定日 2021年3月22日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期の連結業績(2020年1月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	9,697	15.1	916	21.1	984	17.2	679	8.1
2019年12月期	11,429	0.5	1,162	20.5	1,189	19.7	739	28.1

(注) 包括利益 2020年12月期 623百万円 (9.5%) 2019年12月期 689百万円 (9.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年12月期	100.67		4.9	6.5	9.5
2019年12月期	109.52		5.5	7.9	10.2

(参考) 持分法投資損益 2020年12月期 百万円 2019年12月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	15,263	13,917	91.1	2,062.00
2019年12月期	15,186	13,550	89.2	2,007.61

(参考) 自己資本 2020年12月期 13,917百万円 2019年12月期 13,550百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年12月期	1,271	197	284	8,470
2019年12月期	828	82	364	7,689

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年12月期		23.00		25.00	48.00	323	43.8	2.4
2020年12月期		13.00		15.00	28.00	188	27.8	1.4
2021年12月期(予想)		13.00		15.00	28.00		27.8	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 2020年12月期期末配当金の内訳 記念配当 5円00銭

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,970	4.4	405	1.0	440	3.8	305	2.3	45.19
通期	10,190	5.1	940	2.6	980	0.4	680	0.1	100.75

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年12月期	7,028,060 株	2019年12月期	7,028,060 株
2020年12月期	278,514 株	2019年12月期	278,514 株
2020年12月期	6,749,546 株	2019年12月期	6,749,546 株

期末自己株式数

期中平均株式数

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、慎重に策定しましたが、当社グループで現在入手可能な情報から得られたものを前提に策定しており、リスクや不確定要素が含まれております。実際はさまざまな要因の変化から、実際とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(会計上の見積りの変更)	11
(連結損益計算書関係)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	14
海外売上高	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の当社グループを取り巻く経営環境は、新型コロナウイルス感染症の影響で国内外ともに第1四半期末にかけて急速に悪化し、海外各地の封鎖措置や国内での緊急事態宣言などにより第2四半期以降世界経済は一層低迷いたしました。その後も新型コロナウイルス感染症の終息が見通せず厳しい状況が続いております。

こうしたなか、当社グループは、光製品や電子機器の新製品普及活動、AVコンソール製品などの販促活動を積極的に行うと共に、ITネットワーク関連製品など新規製品の開発活動に取り組んでまいりました。また、当社において企業活動の拠点を東京のオフィスから横浜のオフィスへの移転、在庫の圧縮など経営のスリム化に努めてまいりましたが、国内外業績は大きく落ち込みました。

その結果、連結売上高は9,697百万円（前連結会計年度比15.1%減）となりました。利益面も減収を受けて営業利益916百万円（前連結会計年度比21.1%減）、経常利益984百万円（前連結会計年度比17.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益679百万円（前連結会計年度比8.1%減）となりました。

主なセグメントの業績は、次のとおりであります。

(日本)

日本市場は、新型コロナウイルス感染症の影響による市場の低迷で業績は落ち込み、売上高は6,158百万円（前連結会計年度比16.3%減）となりました。販売費及び一般管理費の縮減、在庫圧縮など経営のスリム化に努めておりますものの減収に伴い、セグメント利益は583百万円（前連結会計年度比26.3%減）となりました。

(米国)

米国市場は、第2四半期以降、新型コロナウイルス感染症の再拡大による影響を受け低迷しており、売上高は736百万円（前連結会計年度比10.8%減）となりましたが、セグメント利益は、コロナ禍での展示会中止や海外出張の制限などに加え、経費節減努力による販売費及び一般管理費の縮減により40百万円（前連結会計年度比207.9%増）となりました。

(韓国)

韓国市場は低迷するなか、新型コロナウイルス感染症の影響も加わり、売上高は725百万円（前連結会計年度比9.7%減）となりました。セグメント利益は、販売費及び一般管理費を縮減しておりますものの、5百万円の損失計上となりました。

(中国)

中国市場は、第2四半期にいち早く新型コロナウイルス感染症による経済活動の制限が緩和され第4四半期では回復しておりますが、通期では売上高1,252百万円（前連結会計年度比15.0%減）となりました。セグメント利益におきましても減収に伴い213百万円（前連結会計年度比27.2%減）となりました。

(シンガポール)

東南アジア市場は、第2四半期以降新型コロナウイルス感染症の影響が続いており、売上高は286百万円（前連結会計年度比26.0%減）となりました。セグメント利益におきましても減収にともない24百万円（前連結会計年度比42.1%減）となりました。

	前連結会計期間 自 2019年1月1日 至 2019年12月31日		当連結会計期間 自 2020年1月1日 至 2020年12月31日		比較増減 (△減少) 百万円
	百万円	%	百万円	%	
(1) 製品					
ケーブル	3,738	32.7	3,103	32.0	△634
ハーネス	2,751	24.1	2,323	24.0	△428
コネクタ	1,527	13.4	1,321	13.6	△205
機器(パッシブ)	2,098	18.4	1,825	18.8	△273
機器(電子)	867	7.6	670	6.9	△196
小 計	10,982	96.1	9,245	95.3	△1,737
(2) 商品その他	446	3.9	452	4.7	6
合 計	11,429 (4,331)	100.0 (37.9)	9,697 (3,741)	100.0 (38.6)	△1,731 (△590)

(注) 合計欄の()内の数字は、海外売上高及び海外売上比率であり内数表示しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

資産合計は、前連結会計年度比76百万円増の15,263百万円となりました。これは仕入コントロールによるたな卸資産の圧縮や経費支出抑制にともなって現金及び預金が大きく増加したことによります。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度比290百万円減の1,345百万円となりました。これは減益やコロナ禍の企業活動の抑制にともなって買掛金や未払法人税等などの流動負債減少を主因としております。

(純資産)

純資産合計は、利益剰余金の親会社株式に帰属する当期純利益計上による増加と、株主配当による減少のため前連結会計年度比367百万円増の13,917百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、税金等調整前四半期純利益984百万円を計上し、法人税等の支払い302百万円などありましたが、たな卸資産が大きく減少した影響で前連結会計年度末に比して781百万円増の8,470百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

仕入債務の減少50百万円や法人税等の支払い302百万円等の支出がありましたが、税金等調整前当期純利益984百万円の計上に加え、たな卸資産の減少320百万円、売上債権の減少159百万円の現金及び現金同等物増加要因があり、1,271百万円の入金超となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

定期預金の預入超118百万円や有形固定資産の取得101百万円などの支出のため、197百万円の支出超となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

期末配当を主因に284百万円の支出超となりました。

(4) 今後の見通し

新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、経営環境も不透明な状況が続くと予想されます。

こうしたなか、当社グループは海外市場の開拓や新規ビジネスの伸張に努めることによって、売上高10,190百万円、営業利益940百万円、経常利益980百万円、親会社株主に帰属する当期純利益680百万円を予想しております。

なお、主な為替相場につきましては、1米ドル=105.00円、1韓国ウォン=0.0880円、1人民元=15.20円を前提としております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や終息時期等については様々情報があり、各国が疾病拡大防止対策に努めておりますが、当連結会計年度末頃から感染再拡大となっております。このような状況を踏まえ、今後、当社グループの業績は当連結会計年度の水準が当面は続くと仮定して、固定資産の減損会計及び繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や終息時期等是不透明であることから、新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大などにより、この仮定が見込まれなくなった場合には、将来において損失が発生する可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準を採用しております。

なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,354,361	9,264,834
受取手形及び売掛金	1,368,284	1,205,102
有価証券	—	42,392
商品及び製品	1,950,790	1,700,487
仕掛品	187,893	163,582
原材料及び貯蔵品	252,741	199,857
その他	411,368	278,797
貸倒引当金	△24,901	△7,365
流動資産合計	12,500,537	12,847,687
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,480,419	1,469,554
減価償却累計額	△1,045,050	△1,070,726
建物及び構築物(純額)	435,368	398,827
機械装置及び運搬具	424,154	419,574
減価償却累計額	△330,992	△349,936
機械装置及び運搬具(純額)	93,162	69,638
工具、器具及び備品	889,419	920,837
減価償却累計額	△756,825	△819,459
工具、器具及び備品(純額)	132,593	101,378
土地	768,525	769,083
その他	76,181	73,809
減価償却累計額	△28,178	△38,922
その他(純額)	48,003	34,886
有形固定資産合計	1,477,652	1,373,814
無形固定資産	19,499	19,711
投資その他の資産		
投資有価証券	915,222	808,577
繰延税金資産	75,372	42,494
その他	198,615	188,013
貸倒引当金	—	△16,918
投資その他の資産合計	1,189,210	1,022,167
固定資産合計	2,686,361	2,415,693
資産合計	15,186,899	15,263,380

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	546,948	495,018
未払金	170,980	138,089
未払法人税等	164,247	108,422
賞与引当金	78,721	81,025
役員賞与引当金	28,128	5,598
その他	512,194	437,516
流動負債合計	1,501,221	1,265,671
固定負債		
繰延税金負債	797	115
製品保証引当金	24,242	14,291
役員退職慰労引当金	68,932	37,199
退職給付に係る負債	8,851	10,133
その他	32,403	18,436
固定負債合計	135,226	80,176
負債合計	1,636,447	1,345,847
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,047,542	1,047,542
資本剰余金	1,175,210	1,175,210
利益剰余金	11,716,952	12,139,929
自己株式	△335,601	△335,601
株主資本合計	13,604,104	14,027,082
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	66,045	24,343
繰延ヘッジ損益	△42	—
土地再評価差額金	△371,051	△371,051
為替換算調整勘定	251,395	237,159
その他の包括利益累計額合計	△53,653	△109,548
純資産合計	13,550,451	13,917,533
負債純資産合計	15,186,899	15,263,380

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
売上高	11,429,152	9,697,800
売上原価	6,835,294	5,788,615
売上総利益	4,593,857	3,909,184
販売費及び一般管理費	3,431,443	2,992,475
営業利益	1,162,413	916,709
営業外収益		
受取利息	17,213	14,119
受取配当金	10,414	18,520
不動産賃貸料	4,945	3,716
為替差益	—	2,511
投資事業組合運用益	4,549	7,683
固定資産売却益	17	10
補助金収入	—	35,307
その他	4,708	5,299
営業外収益合計	41,848	87,168
営業外費用		
支払利息	1,998	1,993
売上債権売却損	1,625	581
不動産賃貸原価	4,623	3,937
為替差損	2,887	—
投資事業組合運用損	2,382	10,543
固定資産売却損	21	—
固定資産除却損	1,478	1,403
その他	123	430
営業外費用合計	15,141	18,890
経常利益	1,189,120	984,986
特別利益		
投資有価証券売却益	2,592	—
特別利益合計	2,592	—
特別損失		
減損損失	82,270	—
特別損失合計	82,270	—
税金等調整前当期純利益	1,109,443	984,986
法人税、住民税及び事業税	393,888	261,425
法人税等調整額	△23,639	44,100
法人税等合計	370,248	305,526
当期純利益	739,194	679,460
親会社株主に帰属する当期純利益	739,194	679,460

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
当期純利益	739,194	679,460
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,572	△41,702
繰延ヘッジ損益	△175	42
為替換算調整勘定	△72,566	△14,235
その他の包括利益合計	△50,170	△55,895
包括利益	689,024	623,564
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	689,024	623,564
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,047,542	1,175,210	11,301,736	△335,601	13,188,888
当期変動額					
剰余金の配当			△323,978		△323,978
親会社株主に帰属する当期純利益			739,194		739,194
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	415,216	—	415,216
当期末残高	1,047,542	1,175,210	11,716,952	△335,601	13,604,104

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	43,472	133	△371,051	323,962	△3,482	13,185,405
当期変動額						
剰余金の配当						△323,978
親会社株主に帰属する当期純利益						739,194
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	22,572	△175	—	△72,566	△50,170	△50,170
当期変動額合計	22,572	△175	—	△72,566	△50,170	365,045
当期末残高	66,045	△42	△371,051	251,395	△53,653	13,550,451

当連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,047,542	1,175,210	11,716,952	△335,601	13,604,104
当期変動額					
剰余金の配当			△256,482		△256,482
親会社株主に帰属する当期純利益			679,460		679,460
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	－	－	422,977	－	422,977
当期末残高	1,047,542	1,175,210	12,139,929	△335,601	14,027,082

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	66,045	△42	△371,051	251,395	△53,653	13,550,451
当期変動額						
剰余金の配当						△256,482
親会社株主に帰属する当期純利益						679,460
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△41,702	42	－	△14,235	△55,895	△55,895
当期変動額合計	△41,702	42	－	△14,235	△55,895	367,082
当期末残高	24,343	－	△371,051	237,159	△109,548	13,917,533

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,109,443	984,986
減価償却費	227,578	208,284
減損損失	82,270	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	17,418	△546
製品保証引当金の増減額(△は減少)	14,585	△9,951
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,891	△31,733
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△377	1,165
受取利息及び受取配当金	△27,628	△32,639
支払利息	1,998	1,993
固定資産売却損益(△は益)	3	△10
固定資産除却損	1,478	1,403
投資有価証券売却損益(△は益)	△2,592	—
売上債権の増減額(△は増加)	130,332	159,058
たな卸資産の増減額(△は増加)	△206,951	320,138
仕入債務の増減額(△は減少)	△148,415	△50,583
未払金の増減額(△は減少)	△18,079	△9,165
未収消費税等の増減額(△は増加)	5,773	61,775
未払消費税等の増減額(△は減少)	4,435	△1,545
その他	58,145	△51,792
小計	1,256,310	1,550,838
利息及び配当金の受取額	29,201	24,638
法人税等の支払額	△454,735	△302,326
その他	△1,998	△1,993
営業活動によるキャッシュ・フロー	828,776	1,271,155
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△721,395	△899,138
定期預金の払戻による収入	840,556	780,211
有価証券の償還による収入	200,000	—
有形固定資産の取得による支出	△190,408	△101,491
無形固定資産の取得による支出	△8,116	△15,788
投資有価証券の取得による支出	△211,183	—
投資有価証券の売却による収入	3,800	—
投資有価証券の払戻による収入	3,503	7,683
差入保証金の差入による支出	△2,754	△33,367
差入保証金の回収による収入	4,646	62,079
その他	△821	1,974
投資活動によるキャッシュ・フロー	△82,174	△197,836
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△323,978	△256,482
リース債務の返済による支出	△40,992	△28,015
財務活動によるキャッシュ・フロー	△364,970	△284,498
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14,445	△7,757
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	367,187	781,063
現金及び現金同等物の期首残高	7,322,502	7,689,689
現金及び現金同等物の期末残高	7,689,689	8,470,753

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(連結損益計算書関係)

※1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
荷造運搬費	277,345千円	219,475千円
役員報酬	279,520	236,572
給料及び賞与	996,433	969,733
貸倒引当金繰入額	20,365	△765
賞与引当金繰入額	44,183	49,528
役員賞与引当金繰入額	28,128	3,686
役員退職慰労引当金繰入額	10,829	9,537
退職給付費用	39,522	43,226
減価償却費	121,406	103,413
研究開発費	513,955	469,682

(セグメント情報)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは放送・通信用ケーブル・ハーネス・コネクタ・機器（パッシブ・電子）及びその付帯器具を製造、販売しております。製造についてはカナレハーネス株式会社（日本）、株式会社カナレテック（日本）、カナレシステムワークス株式会社（日本）、Canare Electric (Shanghai) Co., Ltd.（中国）がその役割を担っております。一方、販売については当社が国内及びその他の地域を、Canare Corporation of America（米国）が米国、カナダ及び中南米諸国への販売を、Canare Corporation of Korea（韓国）が韓国への販売を、Canare Electric Corporation of Tianjin（中国）が中国及び香港への販売を、Canare Corporation of Taiwan（台湾）が台湾への販売を、Canare Singapore Private Ltd.（シンガポール）がアジア地域（除く、中国・韓国・台湾・インド）及びその他の地域への販売を、Canare Electric India Private Ltd.（インド）がインドへの販売を、Canare Europe GmbH（欧州）が欧州への販売を、Canare Middle East FZCO（中東）が中東地域への販売を担当しております。

上述のとおり、当社グループは、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」「米国」「韓国」「中国」「台湾」「シンガポール」の6つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

報告セグメント間の取引価格及び振替価格は市場価格を参考に決定しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	米国	韓国	中国	台湾	シンガポール
売上高						
外部顧客への売上高	7,360,497	825,803	803,038	1,474,551	115,272	386,845
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,514,651	2,061	—	1,028,342	—	—
計	9,875,149	827,864	803,038	2,502,893	115,272	386,845
セグメント利益又は損失(△)	791,770	13,232	3,092	293,268	7,079	42,688
セグメント資産	13,265,540	378,698	737,940	1,551,153	379,250	298,811
その他の項目						
減価償却費	150,632	2,984	6,362	46,585	946	17,096
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	189,765	—	656	69,666	—	37,888

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額
	計				
売上高					
外部顧客への売上高	10,966,008	463,143	11,429,152	—	11,429,152
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,545,055	182	3,545,237	△3,545,237	—
計	14,511,063	463,326	14,974,390	△3,545,237	11,429,152
セグメント利益又は損失(△)	1,151,132	△11,964	1,139,167	23,246	1,162,413
セグメント資産	16,611,395	282,573	16,893,969	△1,707,069	15,186,899
その他の項目					
減価償却費	224,607	2,970	227,578	—	227,578
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	297,977	3,794	301,771	—	301,771

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、欧州及び中東の事業を含んでおります。

2. 「調整額」の主な内容は、以下のとおりであります。

①セグメント利益

セグメント間取引消去5,626千円、棚卸資産の調整額△4,936千円が含まれております。

②セグメント資産

投資と資本の相殺消去△538,749千円、債権と債務の相殺消去△761,333千円が含まれております。

当連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	米国	韓国	中国	台湾	シンガポール
売上高						
外部顧客への売上高	6,158,858	736,287	725,495	1,252,711	111,451	286,209
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,129,500	1,695	—	713,320	—	—
計	8,288,358	737,982	725,495	1,966,032	111,451	286,209
セグメント利益又は損失(△)	583,682	40,741	△5,504	213,614	7,688	24,703
セグメント資産	13,095,134	443,402	738,627	1,676,430	389,334	275,641
その他の項目						
減価償却費	143,308	2,642	6,179	37,663	750	14,736
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	82,232	4,179	1,908	29,237	347	4,008

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額
	計				
売上高					
外部顧客への売上高	9,271,013	426,787	9,697,800	—	9,697,800
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,844,515	—	2,844,515	△2,844,515	—
計	12,115,529	426,787	12,542,316	△2,844,515	9,697,800
セグメント利益又は損失(△)	864,925	5,829	870,754	45,954	916,709
セグメント資産	16,618,571	170,948	16,789,520	△1,526,139	15,263,380
その他の項目					
減価償却費	205,280	3,004	208,284	—	208,284
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	121,914	768	122,683	—	122,683

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、欧州及び中東の事業を含んでおります。

2. 「調整額」の主な内容は、以下のとおりであります。

①セグメント利益

セグメント間取引消去5,615千円、棚卸資産の調整額20,625千円が含まれております。

②セグメント資産

投資と資本の相殺消去△538,749千円、債権と債務の相殺消去△649,633千円が含まれております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり純資産額	2,007円61銭	2,062円00銭
1株当たり当期純利益金額	109円52銭	100円67銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		

(注) 1. 前連結会計年度及び当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	739,194	679,460
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	739,194	679,460
普通株式の期中平均株式数(株)	6,749,546	6,749,546

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

海外売上高

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

	米州	アジア	その他の地域	計
海外売上高(千円)	825,803	2,929,958	576,231	4,331,993
連結売上高(千円)	—	—	—	11,429,152
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	7.2	25.6	5.0	37.9

当連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

	米州	アジア	その他の地域	計
海外売上高(千円)	736,287	2,465,885	539,694	3,741,867
連結売上高(千円)	—	—	—	9,697,800
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	7.6	25.4	5.6	38.6

(注) 海外売上高は、顧客の所在地を基礎とし、地域によって分類しております。